# やすらぎ通信

春季彼岸号

## 開山忌（かいさんき）

令和七年五月廿日午前十一時より、開山忌を修行します。開山忌とは、お寺を開かれた住職を顕彰し、法要を勤修し、歴代の僧侶を通じてその因縁を尊ぶことです。現在の三明寺の前寺、光明院は初代から数えて三代目が小生でした。縁あって寺院を大岡門池に移転して二十三年になります。

二十周年に計画しましたが、コロナのためできず、住職五十年を期に、実施することにしました。

開山忌法要は十八拝差定（さじょう）といって、お寺の儀式の中で一番大切で穏厳な中に、敬虔な儀式です。普段なかなか見ることがない法要です。

当日は近隣の僧侶をはじめ、青年部の僧侶、檀家の皆様、世話人の皆様、住職親類縁者をお招きし、ご焼香を給わりたいと考えております。

顧みるに、光明院に住職したものの、小さなお堂だけで庫裡や書院も無く、誰も寄らない寂しい寺でした。学問や修行は積んだものの、やることもなく、朝の坐禅と勤行だけ。昼は知らない沼津の街に出て托鉢三昧。次第に葬儀やご法事などの声をかけていただくようになりました。檀家も無く墓地も無かったので、墓地を造成、今は五ケ所の霊園があります。寺は人が集まることが大切だと考え、毎週の坐禅会、写経会、法話の会、落語家を呼んでのじぞう寄席は三十六年間、百四十回目になります。御輿会も同じころ発足し、節分祭にはなくてはならない会に育ちました。寺の移転や建築は想像以上に大変でしたが、檀信徒の皆様初め、友人知人皆様の協力のもと、立派な本堂伽藍が完成し、境内も整備されつつあります。

移転地が元三明寺の土地であったことも因縁を感じます。再度、曹洞宗として三明寺を再興するにあたり、父の宗清寺廿六世賢龍正教大和尚と母の詠心院林香妙花禅尼を開基としてお迎えし、又、落慶式にご導師をお勤め頂いた板橋興宗禅師を中興の開山として勧請させていただきました。

永年三明寺を護持された歴代の御僧侶方々への報恩の供養を捧げたいと思います。

三明寺の開創は約九百年前、平安時代真言宗愛鷹山参明寺と称し、臨済宗として再興し剛嶽山三明寺となり、安政地震にて倒壊しました。寺名が土地名として残りました。史跡として鎌倉初期に造営された門池公園の中央に三明寺経塚があります。仏縁を大切にし、これからも檀信徒有縁の皆様と共に、門池を中心に、寺檀一体となり、教化伝道に励みたいと思います。門池地区は発展途上の場所となり、これからも期待される場所になっています。皆様の寛大なご協力をお願いします。

三明寺住職　大嶽正泰　合掌

三明寺祭典のお囃子や
御輿甚句のアレンジ
三明寺の PR のような（笑）

般若心経ライブ

プロモーションビデオ公開

カストリ（三明寺 3 男雄泰）

現在、ライブを中心に活動しています。仏教普及の新しい形かもしれません。
10 分ほどあります。お時間のある時にご視聴ください。

三月
○永田家・高山家・小川家ご法事　1日
○向笠家ご法事　2日
○道了講　4日
○小林家・日野家ご法事　8日
○渡辺家ご法事　10日
○天野家ご法事　16日
○地蔵講　18日
○春彼岸檀信徒・ペット供養会　20日
○下山家・大石家ご法事　23日
○椎野家ご法事　25日
○秋山家・関野家・市川家ご法事　29日
四月
○道了講　1日
○李家・池田家ご法事　5日
○西山家ご法事　6日
○沼津仏教会花祭前夜祭　7日
○伊藤家ご法事　8日
○塩崎家・三寺家ご法事　12日
○竹内家ご法事　13日
○水口家ご法事　20日
○地蔵講　22日

五月
○大石家ご法事　17日
○大川家ご法事　18日
○開山忌　20日
○市川家ご法事　21日
○高嶋家ご法事　24日
○藤江家ご法事　25日
○一四〇回じぞう寄席　春風亭柳朝師匠
【三明寺やすらぎ大学】
○土曜写経会　6時
○日曜坐禅と法話　6時
○月例写経会　第三月曜日　10時
○御詠歌（寺族）　第一・三火曜日　10時30分
○ヨガ坐禅　3/18・4/14　19時
【住職・寺族行持】
○沼津市仏教婦人会総会　2月29日
○嶽山会・総和会　3月6日
○大泉寺大般若　3月9日
○興福寺大般若　3月30日
○大泉寺先住忌　4月2日
○釈尊花まつり前夜祭　4月7日

**年会費・墓地管理費等の口座引き落とし**

**四月は墓地管理費等の会費をご指定の口座より引き落としさせて頂きます。再請求の無いように必ず残高の確認をお願い致します。**

**経理担当者より**

【お知らせ】

□住職ラジオ法話

ＳＢＳラジオ　第四土曜日12時22分
コーストＦＭ　月曜～金曜7時30分
76.7

【編集後記】

やすらぎ霊園するがの入口車道が拡幅されました。今まで道幅が狭い為すれちがいに困っていましたが、沼津市道路管理課の指導により拡幅していただき便利になりました。

４コマ「只管打坐」は、ただひたすら坐禅に打ち込むことを言います。曹洞宗開祖道元禅師は「普勧坐禅儀」をお書きになり、お釈迦様が悟られたという坐禅を第一に勧められたのです。

（Ｓ・Ｏ）

令和七年三月一日　九十四号　四季発行
発行　曹洞宗　大嶽山　三明寺
編集　住職　大嶽　正泰
住所　沼津市大岡三明寺四〇五一
電話　０５５・９２９・２３２３
ＦＡＸ　０５５・９２９・２３２４
ＵＲＬ　http://www.sanmyouji.com
メール　info@sanmyouji.com

年越しそば、おしるこ、甘酒がふるまわれます

大晦日 鎮火祭 除夜の鐘　12/31

つきたてのお餅で、お供えと餅あんこ餅を作ります

年末もちつき　12/22

ヨガと坐禅の会　次回 3/18 4/14

じぞう寄席　島田出身の三遊亭遊喜師匠

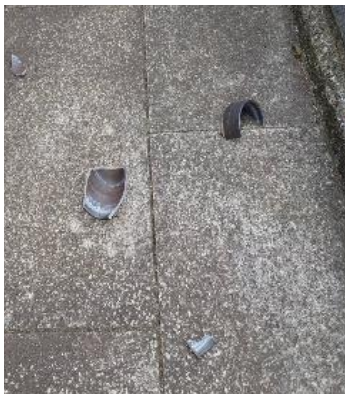
とび職組合のはしごのり 1/6

## お寺やお墓にお参りの後・・突風や鳥獣の被害が多発しています

墓参の後の 食べ物飲み物、湯呑は墓所の汚れの原因となります

献花飛散防止に雑巾利用　SNS 抜粋

カラスは器用に箱や袋を開けます



風で飛散した湯呑

## 節分祭 大般若祈祷　1/28

豆まきのかけ声は「福は内」

豆まきにコロナ以前より多くの方が来られました

住職より理趣経を肩に当ててもらいます

大般若経の転読

御輿はお経をいただいてから出発します

大遠忌 700 年の表彰を受けました

ご詠歌のお仲間を募集しています

千人鍋じぞう汁は多くの来場者で空っぽに

模擬店は大人気

ほっこりするポン菓子